



公開委員会のお知らせ



テ ー マ : 「日本発アジアを展望 : 電動車両の最新動向」

日 時 : 2014年2月28日(金) 14:00~16:30

会 場 : 自動車会館 2階 大会議室

住 所 : 〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-13

交 通 : JR・東京メトロ、市ヶ谷駅(地下鉄2番出口)から徒歩2分

地 図 : <http://www.jidosya-kaikan.com/map.html>

主 催 : 公益社団法人自動車技術会

企 画 : 電気動力技術部門委員会

受 付 定 員 : 60名(除く、委員)

参 加 費 : 無料

申込締切日 : 2014年2月21日(金)

先着順。定員になり次第締め切ります。

申 込 方 法 : 1) 参加ご希望の公開委員会名, 2) 氏名, 3) 勤務先及び所属,
4) 電話番号, 5) Email アドレス を
ご明記の上、事務局まで E-mail でお申し込み下さい。

事 務 局 : 公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ 為田

E-mail : tech@jsae.or.jp / TEL: 03-3262-8235

*****プログラム*****

14:00-14:05

開催挨拶 電気動力技術部門委員会 委員長 佐々木正一 慶応義塾大学

14:05 - 14:50

講演 1「日本における電動車両の普及状況」

山本 恵一 様(株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター)

要 旨 : 現在日本では、諸外国と同様に自動車の燃費規制が強化されている。規制の強化と併せて、環境性能に優れた次世代自動車導入に対する優遇施策も打たれており、次世代自動車の普及が強力に推進されている。ここでは、次世代自動車の市場概況と導入諸施策、その効果について紹介する。

14:50 - 15:35

講演2「新興国での電動二輪・EV普及事情」

木野 龍逸 様 (フリージャーナリスト)

要 旨：新興国での自動車普及が進んでいるが、先進国が通ったように、大気汚染等の問題やエネルギー問題等の諸問題が噴出している。その解決策の一つとしてEVの普及があるが、先進国のトップダウン的なアプローチと違った市場発のアプローチが各所で見られる。新興国でのEV普及について、ユーザー視線で現状を分析し、その実態と可能性について述べるものである。

休憩 (5分間)

15:40 - 16:25

講演3「電動車両用電池の国際標準、基準の整備状況」

朝倉 吉隆 様 (トヨタ自動車株式会社 H Vシステム開発統括部)

要 旨：電気自動車、プラグインハイブリッド車が本格的に普及段階に入った現在、安全基準、国際標準などの整備が進行している。2013年7月には国連 E C E 基準の電気自動車の安全に関する規則改正が行われた。また、リチウムイオン電池の安全性試験の国際標準の制定作業が進められているほか、輸送規則の改定整備が進められている。これらの動向についてご紹介する。

個人情報の取扱いについて

公益社団法人自動車技術会（以下、本会といいます。）は、公開委員会に参加申込まれた氏名、住所、電話番号等の情報（以下、「個人情報」）を、以下の通り取扱い致します。

1.個人情報の利用について

お申込みいただく際に取得する個人情報について、以下の目的に利用致します。

- i . 開催における参加者への必要な確認、連絡
- ii . 申込者受付リストの作成
- iii . 自動車技術会の活動（講演・イベント事業、出版・販売事業、学生・育成事業、委員会事業、会員事業）に関する依頼・ご案内

2.業務委託について

本会は、本行事に関し、運営管理業務を業者へ委託する場合があります。この場合、本会は業務委託先と守秘義務契約を締結するとともに、厳正な管理監督を行います。

3.個人情報の開示、訂正、廃棄に関して

参加申込時にご登録いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止を希望する場合には、下記の間合せ先までご連絡下さい。なお、これらの個人情報の廃棄は、必要な期間が過ぎると同時に、できるだけ速やかにかつ安全に行います。

4.問合せ先

公益社団法人自動車技術会 技術・規格グループ tech@jsae.or.jp

※個人情報保護規則、プライバシーポリシーについては、こちらをご覧ください。

個人情報保護規則：<http://www.jsae.or.jp/01info/rules/privacy.pdf>

プライバシーポリシー：<http://www.jsae.or.jp/tops/privacy.php>